

中加積地区の主な提言等と回答要旨（H27春に開催の「市長と語る会」で）

提言等の項目	H27開催の「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
① 安田工業団地	市議会3月定例会で「安田工業団地第4期工事について、地元とのコンセンサスが図られているか」と尋ねる一般質問があった。担当課長は「事前に説明会を開き、反対意見は無かった」と答弁したが、安田での説明会開催は答弁から18日後の3月29日で、事実と反する。柴では3月定例会に先立つ2月10日に説明会が開かれたが、柴全体が事業に賛成した訳ではない。市議会以降、地権者への説明や業者とのやり取りで話も進んでいると思うので、地元側に諸々情報開示してほしい。	3月11日の答弁で触れたのは、2月10日に柴町内で開いた説明会についてでした。答弁では「もろ手を挙げての賛同」などではなく、「概ねの了解」を頂いた旨、と申し上げたと理解しています。また、安田町内でも同時期に、町内会長の皆様との事前協議を行いました。ただ、安田町内における説明会自体については、ご指摘の通り、11日の答弁の後に開きました。今後は誤解や事実と相違ない適切な答弁を心掛けます。大変申し訳ありませんでした。双方の誤解を残したまま事業を進める考えはなく、地元のご理解を得られるよう、最大限努力します。
② 河川の維持管理	平塚川の川中では草が生え放題だ。郷川橋から川上の郷川も同様にひどい状態だ。河川の件について、市議会3月定例会でも一般質問があり、その際の市は「県庁が担当」と答弁しているが、議会から3か月も経つ。その後、進展がみられないが、どうなっているのか。新しく選出された県議とタイアップして、是非強く県へ要望してほしい。	県側はなかなか重い腰を挙げませんが、新しい県議会議員とも密に連携し、足しげく県庁の担当課や出先機関に通い詰め、粘り強く要望を続けたいと思います。
③ 地鉄・中加積駅のトイレ	富山地方鉄道の中加積駅のトイレは、利用をためらうほど汚い。市側から地鉄に対し、何とか整備してもらえよう話を付けてほしい。付近では滑川運動公園の堀江自然ふれあい広場整備や有金・堀江両球場改修も計画されており、駅利用客の増えるかもしれないというのに、トイレがあの状態ではあまりにひどい。	鉄道駅はいわば「まちの顔」です。その駅のトイレが汚ければ、まち全体の品位も疑われかねません。何としても整備したいと考えます。本来、整備の責任は地鉄にありますが、同社の財務状況の都合により、整備の依頼をしても実現は絶望的です。西滑川駅同様、市側で整備するほかないと考えています。
④ 総合体育センターの街灯	総合体育センターを利用して夜間に帰る際、自家用車を探すのに苦労するほど駐車場が真っ暗だ。高齢者は特に困っていることと思う。適宜、街灯を設置してほしい。	故障している街灯についてはすぐに直し、それでも十分に明るくないようであれば、街灯を増設します。
⑤ ウォーキングの推進	全国には市民にウォーキングを促すため、1万歩ごとに商品券を出す自治体も数カ所あるとテレビ番組で知った。健康増進にもつながる良い施策なので、滑川市でも何かのスポーツイベントの際に、万歩計を参加者に渡して、同様の企画を実施してはどうか。	大変良いアイデアをいただき、ありがとうございます。今年度も多彩なスポーツイベントを計画しており、イベント内企画を練る際の参考とさせていただきます。
⑥ 常光寺地内の地鉄の踏切	地鉄本線を横断する常光寺地内の道路を拡幅してもらったが、踏切が拡幅されていないため、交通が滞る。いつ拡幅してもらえるだろうか。	今年度中なるべく早い時期に、拡幅工事を実施する見通しで、地鉄側と話を進めており、近く、業者と工事の契約を結ぶ見通しです。
⑦ 行田公園のトイレ	行田公園で花ショウブが間もなく見頃になるが、トイレは現状のままで大丈夫だろうか。お年寄り達を連れて、花を見に行く企画を練っているが、西側駐車場あたりに、もう1カ所あれば便利ではないかと思っている。	行田公園の花ショウブは、滑川観光の大きな呼び物です。トイレはグラウンドのスペースに1カ所と、菖蒲園の上の方に1カ所、計2カ所で、実際、離れています。これまでトイレ新設の要望はありませんでしたが、「花しょうぶまつり」を実施する滑川市観光協会にも聞き取りして利用者ニーズの把握にも努め、すぐに設置を進めます。
⑧ 定住促進ポスター	「なめりかわで暮らしませんか？」と書いた定住促進ポスターは、大変すばらしい。集いの場などで多くの人に配布できるよう、チラシ大の縮刷版があれば大変良いと思うが、どうだろう。	お褒めいただき、ありがとうございます。まちづくり課の窓口で、A4サイズの縮刷版を配布していますので、ご要望があれば進呈します。
⑨ 下水道化	安田地内は市内で最も下水道化が遅れている地域の一つと思うが、市から以前に受けた説明では、平成29年頃に整備されると聞いた。現在の進捗状況と今後の見通しは。また、市全体での計画の進捗率は。	下水道整備は長期計画に基づき進めてきましたが、東日本大震災の復興予算や資材高騰で遅れています。安田での整備は、平成28年度の整備完了を目標とする赤浜栄町での進捗次第で、当初の見込みより若干遅れそうです。清寿荘、南部小、平塚川を通る幹線確保のため国・県に足しげく通って要望します。市全体の進捗率は平成26年が68%、同27年が72%で、100%までは、まだ5、6年かかる見通しです。

中加積地区の主な提言等と回答要旨（H27春に開催の「市長と語る会」で）

提言等の項目	H27開催の「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
⑩ 高速道路法面の除草	地区内を走る高速道路の法面の除草がなされず、虫が大量発生して、農家としては困っている。しっかり草刈りしてもらえよう、市側から中日本高速道路(NEXCO中日本)に強く働きかけてほしい。以前にお願いした時にはNEXCOは、排水路周辺1メートルだけを除草ただけで、放置している。継続的に、かつ、法面全体を除草するよう、適切な維持管理を呼び掛けてほしい。	カメムシなどが特に早生品種などの品質を低下させ、農業に打撃を与えることから、高速道路の法面の草刈りについて、市農林課や関係者で構成する農業技術者協議会が、NEXCO側に強い姿勢での要望を継続的に展開しています。しかし、なかなかNEXCO側が動きません。ただ、県西部の自治体からの除草の要望には応じていたことが判明したので、そこを突いたところ、5月末から滑川市内でも田んぼに近い箇所から順に除草する約束を取り付けました。除草範囲の総延長がどの程度になるか判然としませんが、これを突破口に、さらに強く要望を展開します。
⑪ ほたるいか海上観光	「ほたるいか海上観光」観光船の故障とゴールデンウィーク期間中の運休が大きく新聞報道されたが、今後の計画は。市で新造するのか、あるいは、また外部から借用するのか、はたまた事業自体をこれでやめるのか。長期展望を聞きたい。	あくまで構想ですが、富山湾の「世界で最も美しい湾クラブ」加盟を追い風に「ほたるいか海上観光」をさらに充実させ、「美しい湾」自体を活用した観光を検討し、観光船の通年型活用を模索するなど、今回の故障をバネとし、より大きな夢を抱いています。滑川産のホタルイカは全国で最も高品質と自負しており、観光に活かさない手はありません。今後の運営については、人手や協力金などで民間企業からの協力も積極的に募っていくことも一案です。